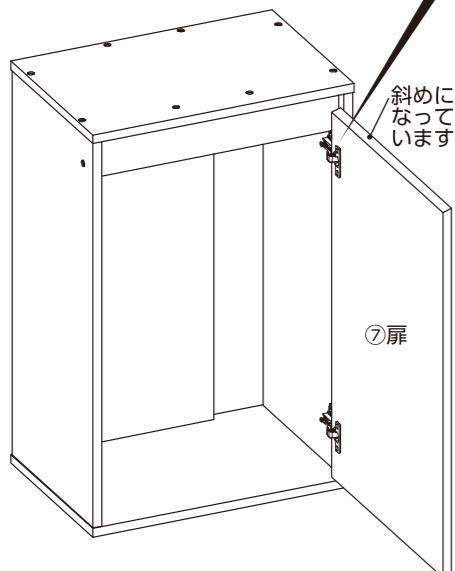
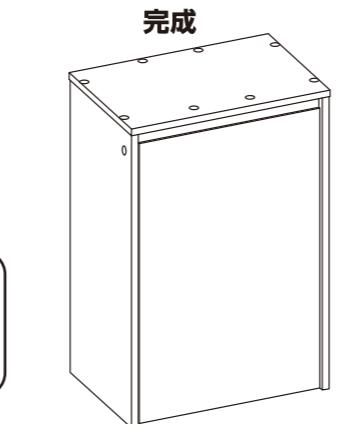
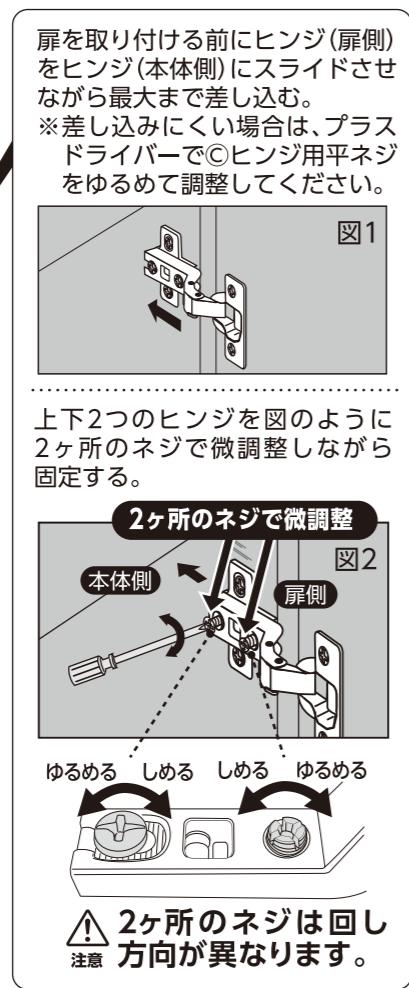
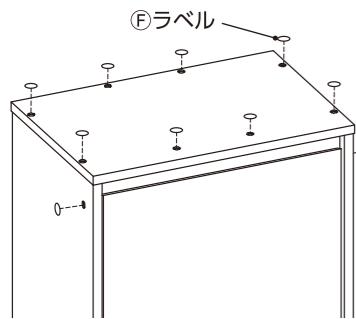


450・450D組立方法

- ⑥ 手順⑤で組み立てたものに、図1、図2に従って⑦扉を取り付ける。
※扉は斜めにカットされている方が上になるように取り付けてください。



- ⑦ ①天板に⑤ラベル(8枚)、
②底板に⑤ラベル(6枚)、
④③左右側板に⑤ラベル(2枚)
をそれぞれ貼って完成。



【お手入れ方法】

- 薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。
- 水にぬらしてかたく絞った布で洗剤を拭き取る。
- 最後にやわらかい布で水気を完全に拭き取る。

お願い

- シンナー・ベンジン・研磨剤またはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しないでください。



基本仕様

	アクアラック ウッド450	アクアラック ウッド450D
品名	観賞魚用水槽台	
用途	屋内観賞魚飼育用	
適合水槽	約 幅45.0cm×奥行き30.0cm以下の水槽	約 幅45.0cm×奥行き45.0cm以下の水槽
耐荷重	約100kg以下	約170kg以下
組立時サイズ(外寸)	約 幅45.5×奥行き30.5×高さ70.0cm	約 幅45.5×奥行き45.5×高さ70.0cm
重量	約15kg	約17kg
原産国	インドネシア (MADE IN INDONESIA)	

- 製品使用前に説明書をお読みになり、十分理解した上でご使用ください。ご不明な点は、販売店または当社へお問い合わせください。誤った使用方法、勝手な修繕・改造などによる故障などにつきましては補償いたしかねます。
- 製品の製造管理には万全を期していますが、万一、当社の製造管理上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り換えさせていただきます。それ以外の責任はご容赦ください。
- 製品の仕様・デザイン・価格など予告なく変更することがあります。



このやさしさを人と社会へ

ジエックス株式会社

072-966-0054
「ジエックスサービスセンター」

〒578-0903 大阪府東大阪市今里1丁目14番5号

GEX

屋内観賞魚飼育用水槽台

アクアラック ウッド 450/450D

取扱説明書 屋内用

このたびは、「アクアラック ウッド」をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品は、屋内観賞魚飼育用水槽台です。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に保管してください。

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

この表示を無視して、誤った使い方をしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

△警告 人が死亡または重傷を負うおそれのある内容

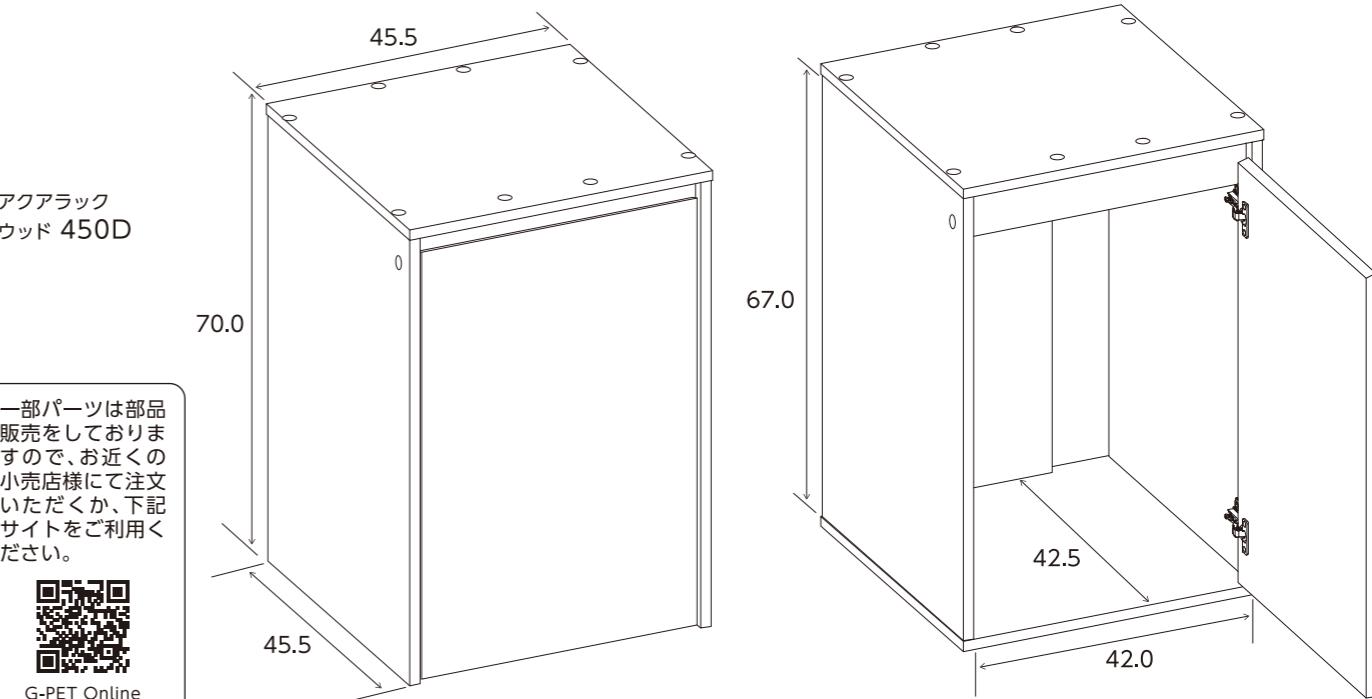
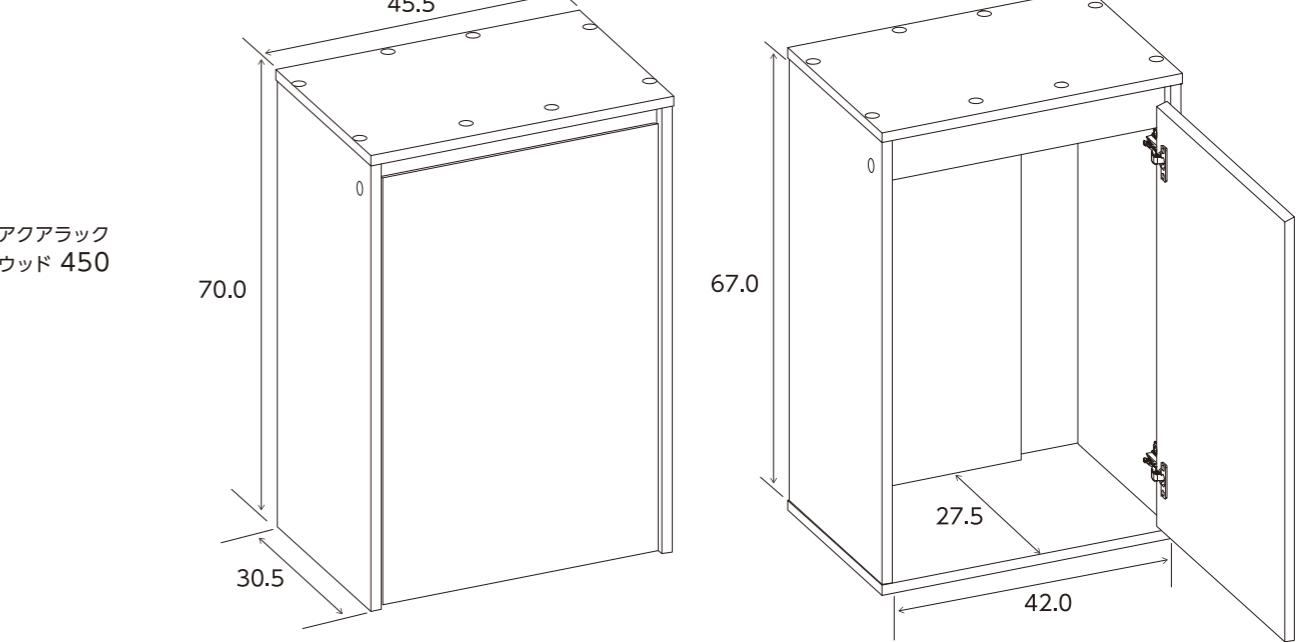
△注意 人が軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれのある内容

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

(○) してはいけないこと(禁止)

(!) しなければいけないこと(指示)

表記は(約)cm



安全上のご注意

【ご使用の前によく読み、正しく安全にご使用ください】

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

（）してはいけないこと（禁止） ! しなければいけないこと（指示）

警告 重大な事故を防ぐために

絵表示	重要事項	危険・損害
（）	●本書記載以外の用途に使用しない。	水槽の破損・水漏れによる漏電の原因
（）	●分解・改造をしたり、セットした部品以外は使用しない。	
（）	●本製品を2台並べて設置し、上に90cm水槽などを置かない。	
（）	●適合水槽以外のサイズの水槽に使用しない。	
!	●設置する水槽は、セットした状態で耐荷重を超えないようにする。ただし、総重量が床の耐荷重以下になるように設置する。	

注意 ケガや財産の損害を防ぐために

絵表示	重要事項	危険・損害
（）	●屋外や直射日光が当たる場所で使用しない。	水槽の破損・事故の原因
（）	●子供には組立てさせない。	事故・ケガの原因
（）	●水槽を設置したあとに振動を加えたり、振動のある場所には置かない。	事故の原因
（）	●畳やカーペット・デコボコした床面など不安定な場所には設置しない。	転倒・事故の原因
（）	●水槽台の上には水槽以外の物は置かない。	水槽台の上に置いた物の破損の原因
（）	●水槽台の上や周辺に電気製品を置かない。	水がかかった場合、電気製品の故障の原因
!	●水槽台は水平が保たれる安定した場所に設置する。	事故の原因
!	●水槽台を移動する場合は、水槽を必ず降ろしてから移動する。	水槽の破損・事故の原因
!	●本製品に水がこぼれたり、かかった場合は必ず拭き取る。	水槽の破損の原因
!	●ゆるみやがたつきがないか定期的に点検する。	水槽の破損・事故の原因
!	●本製品を使用中にネジのゆるみが出た場合は締め直し、がたつきが直らない場合は使用を中止する。	水槽の破損・事故の原因

450・450D組立方法

●パーツ

※組み立てる前に、部品が全てそろっていることをお確かめください。

※組み立て作業をするときは、カーペットや毛布などを敷いて床や水槽台を傷つけないように注意してください。

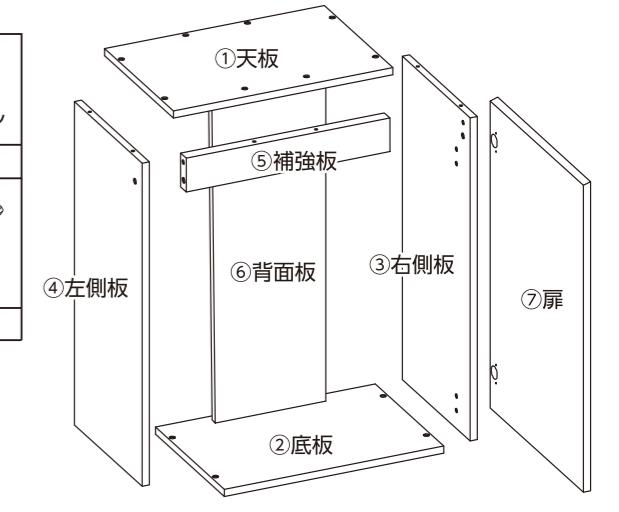
※組み立てには付属の六角レンチ以外にプラスドライバーが必要です。お客様でご用意いただきますようお願いいたします。ドライバーはネジの頭のサイズに合ったものをご使用ください。

※六角レンチはご使用後も大切に保管してください。

※組み立てる際にネジは8割くらいに仮締め、全体の形が出来上がってからしっかりと締めてください。

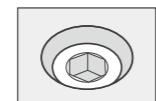
●各パーツは2タイプとも共通です▶

Ⓐネジ 16本	Ⓑヒンジ用平ネジ 4本	※2ヶ所のネジをゆるめて図のように2つに離す。 （Ⓐヒンジ） 本体側 扇側 ゆるめる ゆるめる 2ヶ所のネジの回し方向が異なるので、ご注意ください（組立方法⑥図2参照）。	⑤ラベル 16枚
Ⓑダボ 2本	Ⓓヒンジ用小ネジ 4本		



ネジ締めに関するご注意

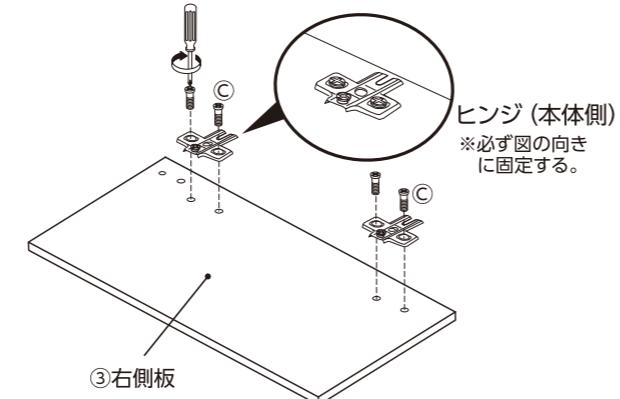
ネジは六角レンチを使用して締めるため、力が伝わりやすく、深く入りすぎることがあります。ネジの頭が板の厚さの半分以上、埋まらないようにしてください。



この程度締めた状態で十分強度があります。

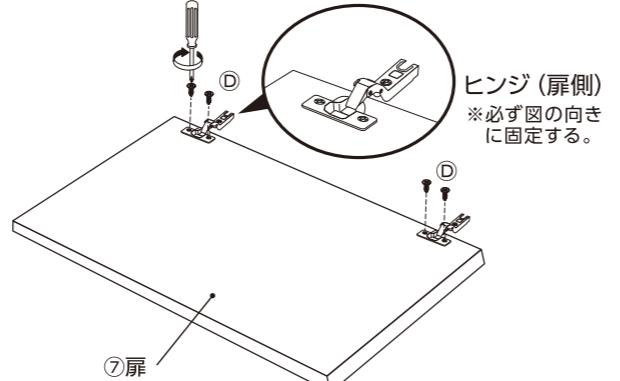
※イラストは450で紹介しています。
組立方法は2タイプとも同様です。

① ③右側板にⒶヒンジ（本体側）をⒷヒンジ用平ネジ（1個につき2本）で取り付ける。（プラスドライバー）



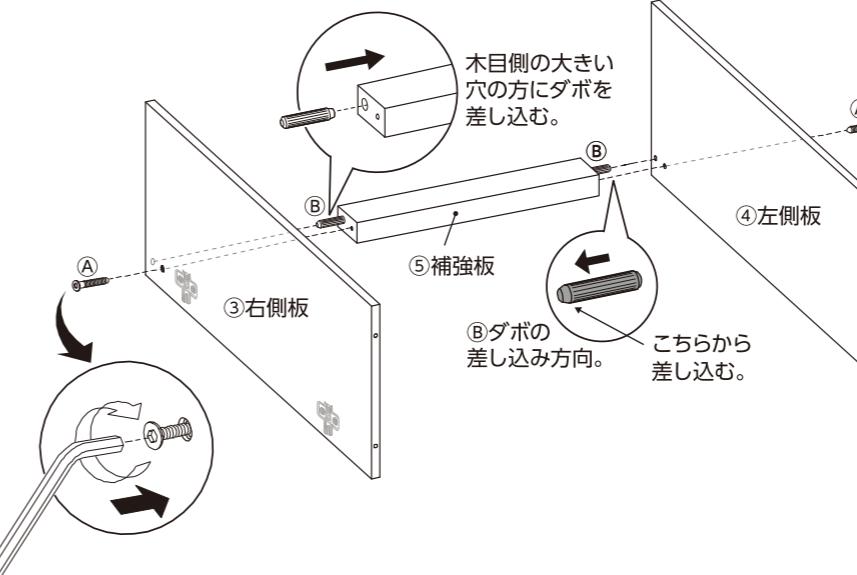
ヒンジ（本体側）
※必ず図の向きに固定する。

② ⑦扉にⒶヒンジ（扇側）をⒹヒンジ用小ネジ（1個につき2本）で取り付ける。（プラスドライバー）

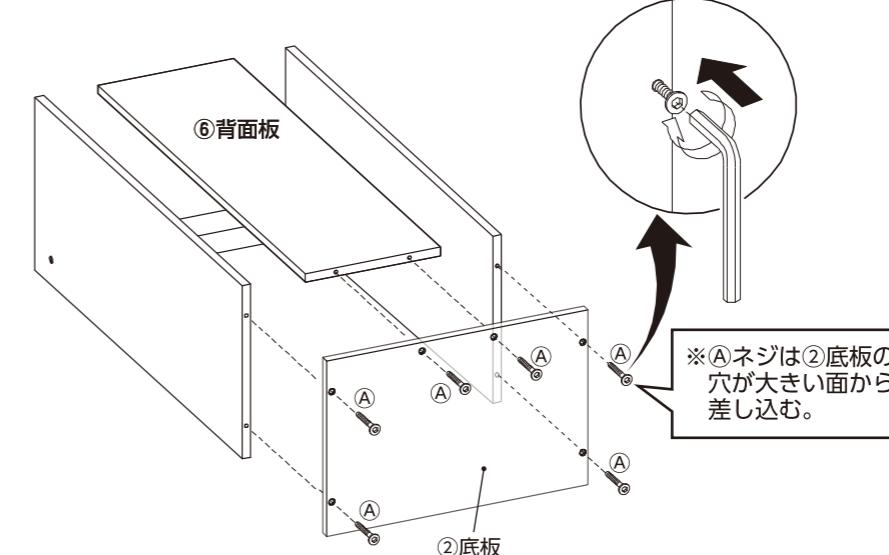


ヒンジ（扇側）
※必ず図の向きに固定する。

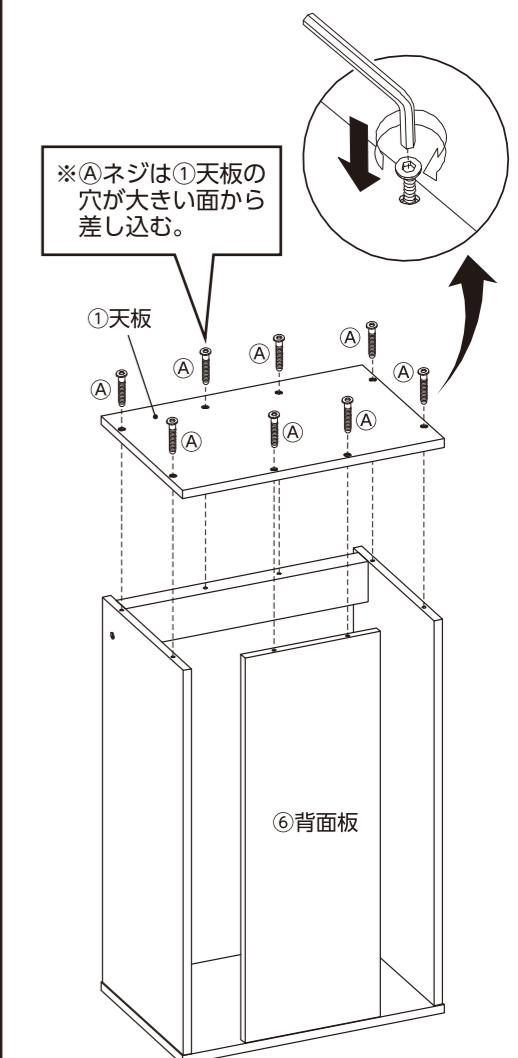
③ ⑤補強板の左右にⒷダボを入れ込み、④左側板と③右側板を取り付け、Ⓐネジ（2本）で固定する。（Ⓖ六角レンチ）



④ 手順③で組み立てたものに、②底板をⒶネジ（4本）で固定し、その後⑥背面板を②底板にⒶネジ（2本）で固定する。（Ⓖ六角レンチ）



⑤ 手順④で組み立てたものに、①天板をⒶネジ（8本）で固定する。（Ⓖ六角レンチ）



※Ⓐネジは①天板の穴が大きい面から差し込む。